

Saika K, Machii R.	Subsite distribution of colon cancer from Cancer Incidence in Five Continents Vol. X.	Jpn J Clin Oncol	46(2)	190	2016
Matsuda T, Machii R.	Morphological distribution of lung cancer from Cancer Incidence in Five Continents Vol. X.	Jpn J Clin Oncol	45(4)	404	2005
斎藤 博.	大腸がん検診のあり方—最近のエビデンスを踏まえて	診療と治療	103(2)	173-178	2015
奥山絢子、東 尚弘、斎藤 博、雑賀公美子、町井涼子、松田和子、若尾文彦.	がんの早期発見分野におけるがん対策進捗管理指標と進捗状況	癌の臨床	61(2)	155-161	2015
斎藤 博.	がん対策としての大腸がん検診の現状と問題点	消化器内視鏡	27(4)	589-594	2015
斎藤 博、高橋則晃、町井涼子.	検診で死亡率を下げる方策を探る	医学のあゆみ	253(10)	977-983	2015
斎藤 博、雑賀公美子、町井涼子、高橋則晃.	産婦人科必読 乳がん予防と検診Up to date 【乳がんの疫学と予防】 検診による死亡率低下の重要性	臨床婦人科産科	69(6)	498-503	
佐川元保、他.	現行肺がん検診の喀痰細胞診対象者基準の改訂	金医大雑誌	40	44-46	2015
佐川元保、他.	CT 検診の過剰診断 (Overdiagnosis) —特にPatz論文に関する考察—	CT検診	22	9-14	2015
田中洋史、佐川元保、他.	非高危険群を対象とした低線量肺がんCT検診の無作為化比較試験—日本発の低線量CT 検診のエビデンス創出を目指して—	CT検診	22	3-8	2015
佐川元保、田中良、町田雄一郎、本野望、前田寿美子、薄田勝男.	低線量CTによる肺がん検診の現状と展望	呼吸	34	127-132	2015

青木大輔.	東京都の子宮頸がん検診の精度管理について	東京都医師会雑誌	68	15-18	2015
青木大輔.	子宮頸がん検診の課題とHPV検査の有効性評価	滋賀県産科婦人科雑誌	7	77-81	2015
島田剛延、相澤宏樹、西野善一、 <u>渋谷大助</u> 、他.	免疫2日法を用いた大腸がん逐年検診における中間期癌	日本消化器がん検診学会雑誌	53(4)	484-495	2015
加藤勝章、千葉隆士、島田剛延、 <u>渋谷大助</u> .	胃X線検診の限界と展望—対策型検診の立場から	胃と腸	50(8)	1008-1020	2015
西田 博.	がん検診とエビデンス、そして新たな診断技術	日本消化器がん検診学会誌	54(1)	8-17	2015
服部昌和、藤田 学、井尾浩一、宗本義則、 <u>松田一夫</u> .	地域がん登録を利用した大腸がん検診の精度管理と中間期がんの臨床病理学的検討	日消がん検診誌	53(3)	389-398	2015
田中正樹、 <u>松田一夫</u> .	胃がん検診後の内視鏡精検における偽陰性例の検討	日消がん検診誌	53(5)	579-588	2015
宗本義則、 <u>松田一夫</u> .	個別検診の現状とあるべき姿—福井県における大腸がん個別検診における精度管理—	日消がん検診誌	53(5)	622-631	2015
<u>松田一夫</u> .	効ながん検診の推進～大腸がん検診を例にとって～	機器・試薬	38(4)	370-375.	2015
<u>松田一夫</u> .	日本におけるがん検診の現状	医学のあゆみ	254(9)	603-608	2015
伊藤ゆり、 <u>中山富雄</u> .	肺がん生存率の国際比較	肺癌	55(4)	266-272	2015
<u>中山富雄</u>	肺癌検診の動向—地域保健・健康増進事業報告を用いた分析—	肺癌	55(4)	277-282	2015

佐藤雅美、柴光年、 斎藤泰紀、佐藤之俊、 渋谷潔、土田敬明、 中山富雄、宝来 威、 池田徳彦、河原 栄、 三浦弘之、中嶋隆太 郎、田口明美、矢羽 田一信、島垣二佳子、 神尾淳子、長尾 緑、 三宅真司、下川幸広、 田中良太、遠藤千顕。	日本肺癌学会・日本臨床 細胞学会 2学会合同委 員会報告：肺がん検診に おける喀痰細胞診の診 断一致性と標準化。	肺癌	55(6)	859-865	2015
濱 秀聡、田淵貴大、 伊藤ゆり、福島若葉、 松永一朗、宮代勲、 中山富雄。	喫煙習慣と肺および胃、 大腸がん検診受診の関 連。	日本公衆衛生雑 誌	63(3)	126-134	2016
笠原善郎、大貫幸二、 辻一郎、鯉淵幸生、 坂佳奈子、古川順康、 増岡秀次、村田陽 子、森田孝子、山川 卓、吉田雅行、雷哲 明。	これまでの全国集計デ ータの分析と未把握率 から見た精度管理指標 の提案	日乳癌検診学会 誌	25(1)	51-56	2016
笠原善郎。	「全国集計報告とプロ セス指標設定について」 数値目標決定方法の検 討と具体的な数値目標 の提案	日乳癌検診学会 誌	24(3)	451	2015
笠原善郎。	「過剰診断について考 える」26年間の福井県癌 登録の推移から見た乳 癌検診の過剰診断につ いて	日乳癌検診学会 誌	24(3)	424	2015
雑賀公美子、祖父江 友孝。	がんの基礎研究がもた らしたもの 1) がんの 疫学—がんの予後改善 の軌跡	日本内科学会雑 誌	104	417-425	2015
雑賀公美子、西本 寛。	I. 胃癌診療に必要な基 礎知識 1. 胃癌罹患 率、死亡率の動向—日 本と海外の比較。	臨床消化器内科	30	15-19	2015
雑賀公美子。	肺がん死亡と罹患の動 向	肺癌	55	261-265	2015
雑賀公美子、祖父江 友孝。	疾患別からみた生活習 慣とがん 肺がん。	成人病と生活習 慣病	45	1227-1230	2015

雑賀公美子、松田智大、柴田亜希子、齋藤 博.	がん登録データと検診データの照合による精度管理方法の検討	JACR Monograph	21	150-156	2015
------------------------	------------------------------	----------------	----	---------	------

